



まちやば

待矢場太田広域協定運営委員会

(群馬県 太田市)



組織の概要

太田市の東部に位置し、令和5年度、太田市内にある19組織のうち、6活動組織が参加して設立された広域活動組織であり、令和7年度は9活動組織による体制です。事務局を待矢場両堰土地改良区で引き受けており、社会福祉法人も参加し農福連携にも取り組むほか、大学とも連携した活動を実施しています。

取組面積 669.3ha (田 : 669.3ha)



地域資源保全活動

○関東学園大学や農業支援団体と連携して「活動支援班」を設置し、「堀ざらい」や「草刈り」などの基礎的活動について、高齢化等により活動が脆弱化している地域を中心に支援を行っています。



大学と連携した泥上げ草刈り作業



草刈り支援隊

農村環境保全活動

○大学生向けに「水の勉強会」を開催し、用水管理や多面的機能支払交付金について、学ぶ機会を設けています。

○農家以外の住民や子供たちへの啓発活動の一環として、田植えの体験会を実施しています。



水の勉強会



田植えの体験会

社会福祉法人との連携

- 社会福祉施設の利用者の社会貢献と農業者の負担軽減という思いから、利用者は、広域協定の構成員として参画されています。
- 広域協定に参画された皆さんは、草刈り作業などの活動により、意欲が向上しています。



草刈り作業



定期的な巡回点検

施設の維持管理活動

- 広域化により、各活動組織間での予算調整が可能になったことから、運営委員会において優先度を決めて融通し合えることで、小規模の組織でも必要な対策が可能となりました。
- 工事について、施設管理者との調整、工事契約事務及び工事管理等は、運営委員会が一括して行うことにより、活動組織の負担が軽減され、活動に専念できるようになりました。



水路敷の防草対策



水路を素掘りからコンクリート化

取組の成果

- 大学や社会福祉法人との連携や活動支援班の設置など、先進的な取り組みを積極的に行い、高齢化や人手不足等の課題を解決に導いています。
- 社会福祉法人と連携して水路の草刈り及び定期的な巡回・点検を年間通じて行うことにより、農福連携の実現に寄与しています。